＜ヒアリング調査依頼文書（2 年目）＞

2025 年 ○月 吉日

○○○○株式会社 ○○部○○課
○○○○○　様

（研究代表者）静岡県立大学食品栄養科学部
教授　市川 陽子

令和 7 年度厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業）

「事業所給食施設における関係者間の連携による栄養管理の推進に向けた研究」
へのご協力のお願い

謹啓　時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り，厚く御礼申し上げます。
この度，厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業）「事業所給食施設における関係者間の連携による栄養管理の推進に向けた研究」（研究代表者：市川陽子）では，事業所特定給食施設の関係者（施設長，給食受託会社，保険者等）が連携し，給食を活用した食環境の改善により，利用者のやせ及び肥満の割合，生活習慣病リスク者の割合の減少などに取り組んでいる先行事例を収集し，効果的な栄養管理手法について検討することとなりました。
つきましては，貴事業所の給食を活用した食環境整備，栄養管理における関係者の連携の状況，具体的な取組み例やその効果について，インタビュー形式でお話を伺う機会を下記の内容でいただきたく，何卒ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

謹白

記

1. ヒアリング調査へのご協力
本調査へのご協力は，貴施設の自由な意思によります。別添の「同意書」のご返送を以て，同意が得られたものと理解いたします。
後日，ヒアリング実施日時，方法（ご指定場所への担当者訪問，またはオンライン）についてご相談させていただきます。
ヒアリング調査へのご参加は，給食施設の施設長，健保組合等のご担当（健康経営や健康課題についてお話いただける方），給食受託会社の管理栄養士・栄養士などの方々にお願いいたします。

2. 本調査への不参加による不利益
この調査に参加しなくても，不利益な対応を受けることはありません。

3. 本調査への参加の撤回

同意書の提出後であっても，いつでも撤回することができます。また，それにより貴施設に不利益が生じることは一切ありません。

4. 研究参加者として選ばれた理由

給食施設を管轄する保健所に提出された栄養管理報告書をもとに，本庁・保健所の管理栄養士および給食受託会社から推薦を受けた施設に，調査をお願いしております。

5. 本研究における調査の意義

本研究の成果は，事業所特定給食施設における効果的な栄養管理の推進に向けて，施設設置者，給食受託会社，保険者，自治体等が広く活用できる資料になります。これは，厚生労働行政の課題である「健康日本 21（第三次）」の栄養・食生活分野の目標達成に直接寄与するものであり，管理栄養士・栄養士の適正な配置が進み，職域における効果的な栄養管理の推進につながることが期待されます。

6. 本調査の目的

事業所特定給食施設の施設長，給食受託会社，保険者（事業所）等が連携し，給食を活用した食環境の改善により，利用者のやせ及び肥満の割合，生活習慣病リスク者の割合の減少などに取り組む先行事例を収集し，企業経営における食環境改善の位置づけ，給食受託会社の管理栄養士・栄養士の役割の明確化，効果的な栄養管理手法の提案等を行います。関係者の連携による効果的な栄養管理手法の整理，推進のための資料の作成を行うことが目的です。

7. 本調査の方法

1. でも記載しておりますが，ヒアリング調査へのご参加は，給食施設の施設長，健康保険組合等のご担当（健康経営や健康課題についてお話いただける方），給食受託会社の管理栄養士・栄養士などの方々にお願いいたします。

ご相談により決定した日時に，一同にお集まりいただき，グループインタビュー形式で行います。司会は，本研究の研究代表者または研究分担者が務めます。

なお，当日のインタビューの様子は，録音させていただくことがございます。難しい場合は，お申し付け下さい。

8. 本調査の期間

ヒアリング調査の実施期日は，**2025 年 9 月 8 日～11 月 7 日**です。

調査に同意のお返事をいただき次第，日時については個別にご相談させていただきます。

9. 本調査の参加予定施設数

全国から 6～10 件の事業所給食施設を選定し，調査への参加をお願いする予定です。

10. 予測される利益，および危険性または不利益

この調査に参加することにより予測される利益および危険性は特にありません。

インタビューには，1 時間程度のお時間をいただきます。

11. 有害事象が発生した場合の対応

ヒアリング調査のため，特に有害事象は発生しません。

12. 個人情報の保護について

本調査の結果は，研究報告書，学会等における口頭発表および学会誌投稿論文として公表されますが，貴施設や回答者のお名前等が明らかになることは一切ありません。また，本調査で知り得た情報は，本研究の目的以外に使用することは一切なく，厳重に保管することをお約束いたします。

13. 費用・研究協力費

本調査への参加・協力における費用のご負担は生じません。

ヒアリング調査にご対応いただけた場合は，研究協力費として（お一人につき）3,000 円をお支払いいたします。

14. 有害事象が発生した場合の補償の有無と，その内容

11. にある通り，特に有害事象は発生しません。

15. 利益相反について

本調査に関わっている者は，利益相反の問題を有しません。

16. 倫理委員会での審査

本調査は，静岡県立大学研究倫理審査委員会の審査を受け，承認されています。

17. 研究組織（研究代表者，研究分担者）

研究代表者： 静岡県立大学食品栄養科学部　教授　市川 陽子

研究分担者： 大阪公立大学生活科学部　准教授 高橋 孝子

神戸学院大学栄養学部　准教授 田丸 淳子

女子栄養大学栄養学部　助教　山中 沙紀

研究実務者： 静岡県立大学大学院薬食生命科学総合学府　修士課程 2 年 米倉 嶺

大阪公立大学大学院生活科学研究科　修士課程 2 年 若山 桜

神戸学院大学大学院栄養学研究科　修士課程 1 年 内田 菜月

18. 本調査に対する問合せ窓口

市川陽子（教授，管理栄養士，博士（栄養学））
〒422-8526　静岡県静岡市駿河区谷田 52-1
静岡県立大学食品栄養科学部フードマネジメント研究室
TEL･FAX: 054-264-5512（直通）
E-mail: ichity@u-shizuoka-ken.ac.jp

以上